

承認番号 RD 5005 - 515

文書番号 03074273

平成 15 年 7 月 9 日

木工事用接着剤

W-2 試験成績書

株式会社タイルメント

技術開発センター

1. 目的

木工事用接着剤「W-2」の接着性能評価を行った。

2. 試験項目 (JIS K 6804「酢酸ビニル樹脂エマルジョン木材接着剤(1種)」に準ずる試験)

- 2 - 1. 外観
- 2 - 2. pH
- 2 - 3. 粘度
- 2 - 4. 不揮発分
- 2 - 5. 灰分
- 2 - 6. 最低造膜温度
- 2 - 7. 木材汚染性
- 2 - 8. 接着強さ(常態試験、耐水試験)

3. 供試材料

接着強さ試験(圧縮せん断試験)

試験材料:カバ材 (接着面積:25×25mm)

4. 試験方法

4 - 1. 外観

JIS K 6804「酢酸ビニル樹脂エマルジョン木材接着剤」に準ずる。

4 - 2. pH

4 - 3. 粘度

4 - 4. 不揮発分

JIS K 6833「接着剤の一般試験方法」に準ずる。

4 - 5. 灰分

4 - 6. 最低造膜温度

4 - 7. 木材汚染性

JIS K 6804「酢酸ビニル樹脂エマルジョン木材接着剤」に準ずる。

4 - 8. 接着強さ

JIS K 6804「酢酸ビニル樹脂エマルジョン木材接着剤」に準ずる。

(1) 試験体の作製

標準状態(23±2、50±10%RH)において、接着剤を接着しようとする両面にそれぞれ100g/m²塗布し、10分以内に張り合わせ、直ちに圧縮し、試験体とした。(図1)

(2) 養生条件

常態試験:標準状態(23±2、50±10%RH)で72時間

耐水試験:標準状態で72時間後、30±1の水中に3時間浸せき

(3) 測定条件

テンシロン万能試験機 UTM-10T により、変位速度 3mm/min にて測定を行った。(図 2)

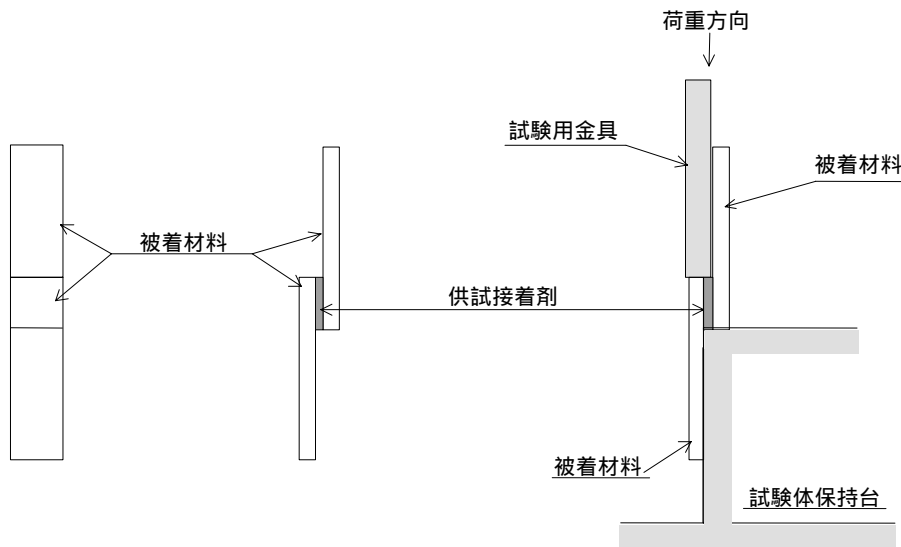


図 1

図 2

5. 試験結果

		試験結果	JIS基準値
外観		合格	*
pH		5.3	3~7
粘度 23 10rpm (mPa·s)		55,000	1.0以上 (Pa·s)
不揮発分 (%)		40.2	40以上
灰分 (%)		0.2	1以下
最低造膜温度 ()		0	2以下
木材汚染性		合格	**
接着強さ N/mm ²	常態試験	18.6	10以上
	耐水試験	8.2	3以上

* : 乳白色で粗粒子及び異物がないこと

** : 硫酸第1鉄塗布面より色がうすいこと

本試験成績書の記載内容は、当社の試験データを基に作成し、十分信頼し得るものと確信しておりますが保証値ではございません。現場施工においては施工箇所環境・使用材料・施工条件などが異なりますので、確実な施工を行なう為にも施工前に用途・条件などをご自身で十分ご検討下さい。